学校番号	1008

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅢ	2	3	・*Vivid English Communication Ⅲ*

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本授業の目的は２つある。２年次の英語コミュニケーションⅡに引き続き、１つは生きた英語力を身につけることである。具体的には、Listening や Reading といった活動を通して情報や意見などを受け取り、Speaking や Writing などの活動を通して表現することができるようになることである。もう１つは、英語の学習を通して、日常的な話題や社会的な話題について考えることである。SDGs は世界全体での協力なしには成し得ない目標であるが、物事を自分ごととして考えることができるようになるために、英語を通して他者とコミュニケーションする能力を伸長することが肝要である。

以上の目標を達成するために、各 Lesson において教材の特徴を活かしたアウトプット活動を重視し、それに必要なインプット活動を行う。そのために、生徒のアクティヴな参加と、主体的な学びが重要である。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	①日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができるようにする。 ②社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、話の展開に注意しながら必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。	①日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。 ②社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。	①日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続け、会話を発展させることができるようにする。 ②社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、課題の解決策などを論理的に詳しく話して伝え合うことができるようにする。	①日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に詳しく話して伝えることができるようにする。 ②社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に詳しく話して伝えることができるようにする。	①日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えることができるようにする。 ②社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えることができるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	（評価の観点） ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	（評価の観点） コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	（評価の観点） 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1: Get Ready / Practice Lesson 11: No Rain, No Rainbow	聞くこと	a: 日常的な話題について、前の文・節・句全体を先行詞とする関係代名詞 which や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 事故や自然災害に関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 事故や自然災害に関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		読むこと	a: 日常的な話題について、前の文・節・句全体を先行詞とする関係代名詞 which や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 事故や自然災害に関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 事故や自然災害に関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		話すこと (やり取り)	a: 日常的な話題について、前の文・節・句全体を先行詞とする関係代名詞 which や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 事故や自然災害に関する話題について、情報や考え，気持ちなどを詳しく話して伝え合い、会話を発展させたり、やり取りした内容を整理して発表したり、文章を書いたりすることができる。 c: 事故や自然災害に関する話題について，情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合い、会話を発展させたり、やり取りした内容を整理して発表したり、文章を書いたりしようとすることができる。	a. ルーブリック b. worksheet・ルーブリック c.ポートフォリオ・パフォーマンス

		書くこと	a: 日常的な話題について、前の文・節・句全体を先行詞とする関係代名詞 which や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 事故や自然災害に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 c: 事故や自然災害に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet・ルーブリック c. ポートフォリオ
	Lesson 2: Get Ready / Practice Lesson 12: *Natto* Saves People in Need	聞くこと	a: 社会的な話題について、文修飾副詞や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 途上国支援の取り組みに関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 途上国支援の取り組みに関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		読むこと	a: 社会的な話題について、文修飾副詞や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 途上国支援の取り組みに関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 途上国支援の取り組みに関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		話すこと（発表）	a: 社会的な話題について、文修飾副詞や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 途上国支援の取り組みに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝えたり、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 c: 途上国支援の取り組みに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝えたり、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりしようとすることができる。	a. ルーブリック b. worksheet・ルーブリック c. ポートフォリオ・パフォーマンス
		書くこと	a: 社会的な話題について、文修飾副詞や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 途上国支援の取り組みに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 c: 途上国支援の取り組みに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet・ルーブリック c. ポートフォリオ
	中間考査			
	Lesson 3: Get Ready / Practice Lesson 13: *Sazae-san* and Machiko Hasegawa	聞くこと	a: 日常的な話題について、名詞構文や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 「サザエさん」に関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 「サザエさん」に関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ

		読むこと	a: 日常的な話題について、名詞構文や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 「サザエさん」に関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 「サザエさん」に関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		話すこと（発表）	a: 日常的な話題について、名詞構文や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 「サザエさん」に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝えたり、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 c: 「サザエさん」に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝えたり、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりしようとすることができる。	a. ルーブリック b. worksheet・ルーブリック c.ポートフォリオ・パフォーマンス
		書くこと	a: 日常的な話題について、名詞構文や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 c: に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet・ルーブリック c. ポートフォリオ
	Lesson4: Get Ready / Practice Lesson 14: A Lover of the Slums of Ghana	聞くこと	a: 社会的な話題について、分詞構文や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 電子ごみ問題に関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 電子ごみ問題に関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		読むこと	a: 社会的な話題について、分詞構文や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 電子ごみ問題に関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 電子ごみ問題に関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		話すこと（発表）	a: 社会的な話題について、分詞構文や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 電子ごみ問題に関する話題について情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝えたり、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 c: 電子ごみ問題に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝えたり、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりしようとすることができる。	a. ルーブリック b. worksheet・ルーブリック c.ポートフォリオ・パフォーマンス

		書くこと	a: 社会的な話題について、分詞構文や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 電子ごみ問題に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 c: 電子ごみ問題に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet・ルーブリック c. ポートフォリオ
	期末考査			
2	Lesson 5: Get Ready / Practice Lesson 15: To Achieve Gender Equality	聞くこと	a: 社会的な話題について、比較の対象の省略や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 日本や世界における男女平等に関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 日本や世界における男女平等に関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		読むこと	a: 社会的な話題について、比較の対象の省略や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 日本や世界における男女平等に関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 日本や世界における男女平等に関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		話すこと（やり取り）	a: 社会的な話題について、比較の対象の省略や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 日本や世界における男女平等に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合い、会話を発展させたり、やり取りした内容を整理して発表したり、文章を書いたりすることができる。 c: 日本や世界における男女平等に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合い、会話を発展させたり、やり取りした内容を整理して発表したり、文章を書いたりしようとすることができる。	a. ルーブリック b. worksheet・ルーブリック c.ポートフォリオ・パフォーマンス
		書くこと	a: 社会的な話題について、比較の対象の省略や、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 日本や世界における男女平等に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 c: 日本や世界における男女平等に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet・ルーブリック c. ポートフォリオ
	Lesson 6: Get Ready / Practice Lesson 16: A World with No Fish	聞くこと	a: 社会的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 海で起こっている問題に関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 海で起こっている問題に関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ

		読むこと	a: 社会的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 海で起こっている問題に関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 海で起こっている問題に関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		話すこと（発表）	a: 社会的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 海で起こっている問題に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝えたり、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 c: 海で起こっている問題に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝えたり、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりしようとすることができる。	a. ルーブリック b. worksheet・ルーブリック c.ポートフォリオ・パフォーマンス
		書くこと	a: 社会的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 海で起こっている問題に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 c: 海で起こっている問題に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet・ルーブリック c. ポートフォリオ
	中間考査			
	Lesson 7: Get Ready / Practice Lesson 17: Bats and Gloves Instead of Bombs and Guns	聞くこと	a: 社会的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 戦争や平和に関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 戦争や平和に関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		読むこと	a: 社会的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 戦争や平和に関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 戦争や平和に関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		話すこと（発表）	a: 社会的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 戦争や平和に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝えたり、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 c: 戦争や平和に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝えたり、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりしようとすることができる。	a. ルーブリック b. worksheet・ルーブリック c.ポートフォリオ・パフォーマンス

		書くこと	a: 社会的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 戦争や平和に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 c: 戦争や平和に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet・ルーブリック c. ポートフォリオ
	Lesson 8: Get Ready / Practice Lesson 18: “Brighten the World in Your Corner”	聞くこと	a: 日常的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 途上国支援の取り組みに関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 途上国支援の取り組みに関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		読むこと	a: 日常的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 途上国支援の取り組みに関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 途上国支援の取り組みに関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		書くこと	a: 日常的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 途上国支援の取り組みに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 c: 途上国支援の取り組みに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet・ルーブリック c. ポートフォリオ
	期末考査			
3	Lesson 9: Get Ready / Practice Lesson 19: Food Technology	聞くこと	a: 社会的な話題について、を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 食に関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: 食に関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		読むこと	a: 社会的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 食に関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。 c: 食に関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ

		話すこと （発表）	a: 社会的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 食に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝えたり、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 c: 食に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝えたり、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりしようとすることができる。	a. ルーブリック b. WORKBOOK・ルーブリック c. リフレクションシート・ポートフォリオ
		書くこと	a: 社会的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: 食に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 c: 食に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet・ルーブリック c. ポートフォリオ
	Lesson 10: Get Ready / Practice Lesson 20: Transforming Our World	聞くこと	a: 社会的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: SDGs に関連した取り組みに関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: SDGs に関連した取り組みに関する英語を聞いて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		読むこと	a: 社会的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: SDGs に関連した取り組みに関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。 c: SDGs に関連した取り組みに関する英語を読んで、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet c. ポートフォリオ
		話すこと (やり取り)	a: 社会的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: SDGs に関連した取り組みに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合い、会話を発展させたり、やり取りした内容を整理して発表したり、文章を書いたりすることができる。 c: SDGs に関連した取り組みに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合い、会話を発展させたり、やり取りした内容を整理して発表したり、文章を書いたりしようとすることができる。	a. ルーブリック b. worksheet・ルーブリック c.ポートフォリオ・パフォーマンス
		書くこと	a: 社会的な話題について、語・連語・慣用表現を含む英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。 b: SDGs に関連した取り組みに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 c: SDGs に関連した取り組みに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えたり、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりしようとすることができる。	a. 定期考査 b. worksheet・ルーブリック c. ポートフォリオ
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度